

# メディア戦略、ネットワーク型ETC… 新たな仕掛けでパーキング業界を牽引

ichi Amano Memorial Hall

建設誌

当社は天野修一が独創的発明により、本邦最初のタイムレコーダーを開発し、昭和6年東京市豊田区に天野製作所を設立した時に始まる。第二次世界大戦中は、社長の発明にかつぎの航空計器を主として製造し、戦力の増強に貢献した。

戦後は当社本来の取扱であった全自動の各種産業機械を加えて専心社産の発展に努め、ここに第一期工場を完成させるに至った。

昭和6年(1931) 10月 天野製作所設立  
昭和14年(1939) 10月 天野製作所を東京豊田区に移転  
昭和16年(1941) 10月 天野製作所を東京豊田区に移転  
昭和17年(1942) 10月 天野製作所を東京豊田区に移転

純根運

天野特殊機械株式会社  
天野修一

1913 大正2 初めての特許「A式瞬間機」を得る。

1920 大正10 遊軍技術、アメリカ・フランスの遊軍より優る特許航空機試験所賞を授けられる。

1921 大正11 杉山英子と結婚。

1922 大正14 藤江より狂車退席。

1931 昭和6 天野製作所を東京豊田区に移転、航空用計器と国産初のタイムレコーダーの製造に着手。

1939 昭和14 事業拡張のため横浜工場(現三井物産)建設、株式会社化(昭和)。

1944 昭和19 戦争の激化によりタイムレコーダーの製造中止。

1945 昭和20 11月タイムレコーダー製造再開、横浜製機株式会社設立。

1950 昭和25 空母ヘタイルタイムレコーダー納入、正業の前途開く。

1953 昭和28 天野特殊機械株式会社を設立、リフレックス(トレーン分離)業に入る 産業製造開始。

1958 昭和33 東京第二工場に株式会社開。

1959 昭和34 和野老車のおひより乗務員車受領。

1961 昭和36 産業発展の功により横浜市に「天野修一」財団法人天野工業技術研究所設立、専ら「天野修一」の功績を顕彰する。

1962 昭和37 「知徳愚 天野修一 自伝」出版、天野修一が没後初めて発行。

1965 昭和40 第三工場宝塚受領。

1966 昭和41 「天野」株式会社に社名変更、市場に昇格。

1968 昭和43 豊田工場に「天野」工場と改称、株式会社とする。

1971 昭和46 豊田工場に「天野」工場と改称、株式会社とする。



# 秦芳彦

アマノ株式会社 執行役員  
アマノマネジメントサービス株式会社 代表取締役社長

【プロフィール】  
秦 芳彦(はた よしひこ)  
広島県出身。1987年アマノ株式会社入社。広島、岡山、近畿、東京の各支店を経て、2011年に関東営業本部長兼大宮支店長。2014年本社パーキング事業本部長。今年4月にアマノマネジメントサービス株式会社代表取締役社長に就任



# 森井博

『自転車・バイク・自動車駐車場パーキングプレス』誌 発行人

アマノといえば、国産初のタイムレコーダーを作り上げ、1931年に創業したモノづくり大国・日本を代表するメーカーのひとつだ。パーキング事業には、わが国でモータリゼーションが急速に進んだ昭和40年代初頭の1967年に参入。この時に国内初の駐車券発行機を開発、発売している。さらに1973年には全自動料金精算機を開発・発売。常に日本のパーキング業界をモノづくりの分野から強力に牽引してきた存在だ。

近年では時代を見据えたETCの多角的利用拡大を後押しする実証実験や、自動運転社会到来に向けた研究を進めているという。アマノの動向が今後のパーキング業界に及ぼす影響は小さくないだけに、直近の取り組みや近未来への展望はぜひキャッチアップしておきたい。横浜市港北区の本社にパーキング事業本部長・執行役員の秦 芳彦氏を訪ねた。

(対談収録：2018年6月18日)

## 積極的なメディア戦略で リクルーティングに好影響も

**森井** まずはプロフィールからお聞かせください。

**秦** 大学では商学部でマーケティングを学んでおりました。その当時から無借金経営を堅持しており、健全な財務体質に魅力を感じました。「これは安定した会社に違いない」と思ったのです。

**森井** なるほど。秦さんは何年に入社されたのですか。

**秦** 1987年入社です。

**森井** すると今からもう30年以上前ですよ。その当時に無借金経営という会社は希少だったのではないのでしょうか。

**秦** そうですね。大学時代、百貨店など小売業へのアプローチ、販売などを学んでいたのですが、いまひとつ自分

の性に合わないと感じていました。ならばゼロの段階からモノづくりをするメーカーに携わりたいと方針を転換したのです。

**森井** アマノさんといえば、その当時は今以上にタイムレコーダーが主力の事業であったと推察します。新入社員はまずその事業に配属されるのですか。

**秦** 通常は会長のおっしゃるとおりなのですが、私は当初からパーキング事業に配属されました。当社におけるパーキング事業は当時まだマイナーだったのですが、タイムレコーダーの記録管理のノウハウを活用できる事業として、社内では期待を集め、成長を重ねていた分野だったのです。

**森井** 秦さんが社会人になった時代は、まさにバブル前夜ですね。

**秦** そうなんです。私の入社後からバブル景気の波がやって来まして、大規模な駐車場が各地に数多くつくられ、当社のパーキング事業は急成長しました。サイカパーキングさんの前身である再開発振興さんとのご縁もその当時でした。管理ブースに多数納めさせていただきましました。

**森井** そうでした。駐輪場運営に関連して管理ブースも必要ということで御社にお世話になりました。また、現在、秦さんが代表取締役社長を務めておられるAMS(アマノマネジメントサービス)が創業した際、コールセンターの仕組みやノウハウを提供させていただいたこともありましたね。

**秦** その節は大変お世話になりました。私自身が本格的にサイカパーキングさんとお付き合いさせていただいたのはここ15年程になるでしょうか。これからも末永くよろしくお願ひ致します。

**森井** こちらこそ、引き続きよろしくお願ひ致します。さて、アマノさんといえばBtoBのモノづくりに特化されているわけですが、ここ最近、TVCMの露出が増えています。その中にはも

ちろんパーキング事業に関連した情報発信も含まれていますね。何故このような広告戦略が行われているのか教えていただけますでしょうか。

**秦** TVCMはここ1年くらいで流れていまして、GWや年末年始休暇など世の中のビジネスマンや経営者の方の目に留まりやすい期間、あるいは朝のニュース、夜のビジネス情報番組等の時間帯に絞っていると聞いています。会長がおっしゃるとおり、当社の製品はBtoBがほとんどであり、関連した業界でシェア率、知名度は高いのですが、広く一般に知られているかというところを正言して疑わしいものがあります。

**森井** 少なくとも本社や大きな工場がある神奈川県や、東急東横線、横浜線の沿線では知っている方は少なくないと思いますが。

**秦** ありがとうございます。横浜スタジアムのライトフェンスにも当社のロゴを出していますが、ただ全国的な知名度はまだ獲得できていません。この状況を少しでも改善できれば、リクルーティングにも好影響が現れるだろう、との判断もあり、ブランド認知向上のためのメディア戦略に積極的に取り組むことになった経緯があります。

**森井** 効果のほどを測定されたりしているのでしょうか。

**秦** 一般に大量に消費される製品をつくっているわけではないので、厳密に測ることはできていません。ただ、ひとつの目的だったリクルーティング、新卒採用では効果を実感していますね。

**森井** どのような効果でしょうか。

**秦** 私も学生面接に同席するのですが、ここ半年程で「広告を見てアマノを知りました」という学生が確実に増えているのです。駐車場、駐輪場など生活に密着した場所で使われていることを広告で初めて知ったという声が多かったですね。

**森井** やはりTVCMの影響力は大き





## お客様の利便性、安全を担保 東京「GINZA SIX」の駐車場

**森井** ここからは最近の御社を代表する事例や案件についておうかがいしたいと思います。まずは昨年4月にオープンした銀座の大規模複合商業施設「GINZA SIX」の駐車場です。こちらで導入されている車両誘導システムについて教えてくださいいただけますか。

**秦** これは1車室ごとにセンサーとまねき灯を設置して、お客様に無駄な動きをさせることなくスムーズに空き車室へ誘導するものです。大規模なショッピングセンターなど公共の駐車場では、大きな柱に邪魔されて空き車室が見えづらかったり、空いているの見逃して通り過ぎてしまう場合もありますが、このシステムによって確実に空き車室に誘導することができます。無駄な動きがなくなり、安全や利便性の確保にもつながります。

**森井** バイク置き場や駐輪場も入っていますね。

**秦** 付置義務で一定の数を確保する必要があるのですが、銀座の一等地でさほど広いスペースが取れないため、アクセスや設置場所に工夫をしています。また、車の中からカードをかざすだけでゲートを開けることができる「UHF帯RFIDシステム」や、デパートでの買い上げ時にPOSレジで駐車券のバーコードを読み取ることで精算時にお買い物の合計金額を合わせた割引料金を表示する「POSレジ連動」も採用しています。こうした先進機能を導入すると、最初は使い方がいまひとつわからないお客様もいらいちゃったりするのですが、さすが銀座のお客様というべきか、皆さま既にこうした設備を経験されているらしくスムーズに立ち上がったと聞いております。

**森井** 精算機のデザインを景観にマッチさせている点も良いですね。

**秦** ありがとうございます。これはGINZA SIXを開発した森ビルさんの思想を体現したもので、駐車場の壁と同じ模様のラッピングを施して建物との一体感を演出しています。最近では塗装するのではなく、簡便なラッピングで美しい意匠

いですね。我々としてもうれしい話です。

**秦** ちなみに起用されている女優さんが現在のNHKの朝ドラをはじめ、多くのドラマや映画で活躍されている新進女優さんだったことも幸いました。

**森井** 今後もメディア戦略は継続されていく計画ですか。

**秦** はい。さらに今年1月には当社の事業所がある神奈川県相模原市出身の女子プロゴルファー・吉田弓美子選手と所属契約を結んでいます。加えて、日本女子サッカーリーグ(なでしこリーグ)所属の「ノジマステラ神奈川相模原」、そして、本社がある地域の少年サッカークラブ「大豆戸FC」の活動支援もしています。こうしたCSR活動を通じて地域に根差していくことも大切だと考えています。

**森井** 地方を活性化させていくことがわが国の重要な課題であり、その意味で地域に根差したスポーツを支援していくのは非常に意義のあることだと思います。サッカーのJリーグなどは地元密着型のプロスポーツとして知られていますが、これからはJリーグ同様、地元地域と強く結び付いているプロバスケットボールのBリーグも有望かもしれませんね。

**秦** そうですね。検討しても良いかもしれないですね。

### GINZA SIX 導入事例

#### ◆車番認識システム



機械式駐車場と平面駐車場を合わせて約450台収容可能な駐車場、約30台のバイク駐車場、約100台の駐輪場を完備。駐車場入口で撮影したナンバープレートと駐車券データを紐付けし、事前に清算することで出口の精算不要に。出口の渋滞緩和に効果的

#### ◆景観にマッチした精算機



壁埋め込み型の事前精算機に壁と同じ模様のラッピングを施し、建物との一体感を演出

#### ◆車両誘導システム



平面駐車場には1車室ごとにセンサーとまねき灯を設置し、空き車室へスムーズに誘導

を施すこともできるのが良いですね。

**森井** バイク駐車場は、車と同じ車路を使われているのですね。

**秦** 本来であれば安全性等の観点から同じ車路を通したくはないのですが、スペースに余裕がないだけに致し方ないところなんです。ただ、ゲートは工夫しております。車ですと観音開きのところをバイクは一部しか開けない仕組みになっています。ちなみに森ビルさんの案件では虎ノ門ヒルズや六本木ヒルズでも駐車場設備を納入させていただいており、同様にバイク用ゲートや景観に配慮した精算機設置の実績もあります。

### ETCの多角的利用拡大に貢献 大規模SC駐車場での 実証実験に参画

**森井** もうひとつの事例として、今年2月28日～3月27日までイオンモール幕張新都心の駐車場で行われたETCカード決済の実験について教えてください。御社に加えて、首都高速道路さん、日立製作所さんなども参画されていますね。

**秦** ETCの仕組みを高速道路の料金決済以外にも拡大し、ユーザーの利便性を向上させようとする取り組み自体は10年程前から取りざたされてはいたのですが、なかなか具体的なプロセスに至っていませんでした。しかし、およそ1年前、遂に国土交通省のほうから本格的にETCの多

角的利用拡大に取り組む、という指針が示されました。ガソリンスタンドやファストフードショップなどの案もありますが、まずは高速道路の延長線上に位置づけられる駐車場に導入してはどうか、ということになったわけです。

**森井** 御社は道路業界との協働もおりなのですか。

**秦** 近年、首都高速道路さんやNEXCO東日本さんへの当社製品の納入実績がございます。その縁もあって今回の試行運用(実証実験)に参画した経緯があります。イオンモール幕張新都心店が首都高速の出入口に近いというロケーションも試行運用には適していました。

**森井** 試験の内容を教えてください。

**秦** ネットワーク型ETC技術の確立を目指したものです。この技術は遠隔地に設置したセキュリティ機能を有した情報処理機器と、駐車場などにおける複数の路側機をネットワークで接続して、路側の方で取得した情報を集約させて一括処理することで、ETCカード決済の安全性を確保する技術です。

**森井** お客様は高速道路料金所でETCレーンを通ると同様に、停まることなくスムーズに入出庫できるのですか。

**秦** ネットワーク型ETC技術では一旦停止が原則なので、一旦停止していただきました。実験に協力いただいたモニターの皆様からは、従来に比べてやはり便利であるとの回答を多くいただきました。



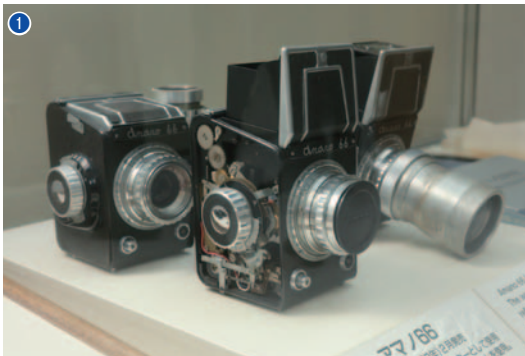
**森井** 実用化に向けた展望を教えてください。

**秦** 現在、クレジットカード会社と決済処理の調整を行っており、この部分のハードルが少し高いのですが、何とか来年には実用化の道筋が付き始めた、と聞いております。

**森井** 現在、ほとんどの車にETC車載器が普及しているわけですからこのサービスが実用化すれば非常に画期的でしょう。設備費がいくらになるかは気になりますが、時間が過ぎれば確実に償却はできます。問題は手数料をどのくらいのパーセンテージに設定するかでしょうね。

**秦** おっしゃるとおりですね。

**森井** リーズナブルにできれば利用者は当然増えますが……昨年視察したオーストラリアの例では課金の手数料が非常に



① アmano本社敷地内に建つ、創業者・天野修一氏の功績をたたえる天野修一メモリアルホールには、戦後間もなく業界に先駆けて開発した一眼レフカメラが陳列されていた

② こちらは現在の代表的な製品を展示したショールーム





安く驚いた記憶があります。日本では2～3%が一般的ですが、向こうはひとケタ違って0.2%でしたからね。政府が強く支援しているからこそこれだけ低く手数料を設定できると聞きました。

**秦** 海外では、オーストラリアのように政府主導で進められているケースが多いですね。翻って日本はここにきてようやく国土交通省が旗を振り出したという印象です。

**森井** 海外では駐車場の課金システムと予約システム、この2つが連動して著しく発達しています。日本の駐車場業界はこの普及の面で後れをとっているわけですが、しかし、あれだけ過密なダイヤで走る新幹線予約のシステムをみればわかるとおり、技術面では非常に高いレベルを保っています。国がしっかりリーダーシップを取って制度設計を行ってくれば、海外にはすぐ追いつけますよ。

**秦** そうですね。環境が改善されることに期待したいです。

## 自動運転実証実験の取り組みが 駐車場システムの ブラッシュアップにつながる

**森井** 続いて、近未来に迫っている自動運転についてお聞きしたいと思います。駐車場システムに関してはどのような取り組みが行われていますか。

**秦** 自動運転の取り組みの主体としては、

自動運転車両をつくる自動車メーカーと、我々のように駐車場という限定的な空間を活用するメーカー、2つの立場が存在します。後者は比較的取り組みやすいと思うのですが、とはいえ我々単独で実現できるものでもありません。現在、某自動車パーツメーカーさんと協働し、センシング機器などを活用して空き車室や歩行者が近くにいないかなどの路車間情報をお客様に提供する実証実験を行っております。こうした取り組みは、自動パーレーパーキングへも応用できるのでは、とも考えています。

**森井** 場所の限定なくシステムが全てを操作してくれるレベル5の完全自動運転車両が登場し、なおかつすべての車両が完全自動運転車両になるまでにはまだ相当の時間が必要です。そこに至るまでの間は、完全自動運転車両とそうでない車両が混在することになります。このスペースは自動運転車両専用、こちらのスペースは自動運転車両とそうでない車が共用する、など空間の使い分けが必要になるでしょうね。

**秦** そうですね。確かに自動運転を現実に落とし込むまでにはまだかなりの時間が必要です。現在我々が取り組んでいるアルゴリズムの構築やセンシング技術の向上は、自動運転のためだけでなく、直近の駐車場システム開発に必要な誘導や安全確保の技術にも活用で

きるものです。自動運転だけでアウトプットが出るかといえ、今はまだそこまで明言できません。しかしそれに向けた取り組みはアマノの血となり肉となるのは確かです。そうした思いで実証実験に取り組んでいます。

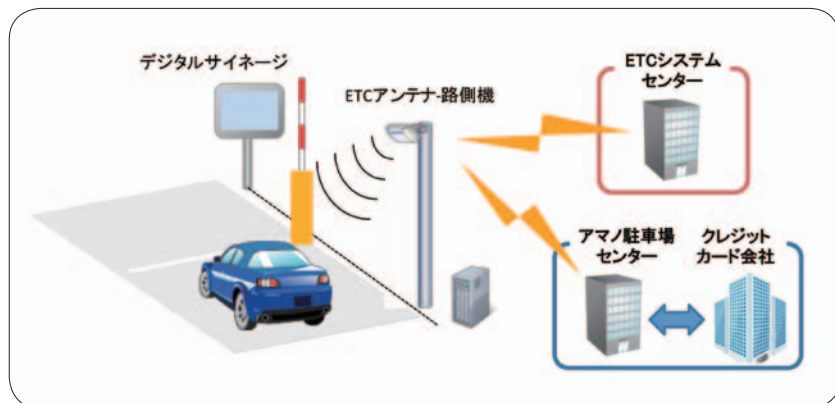
**森井** なるほど。さて次は、昨今の働き方改革に関連した話題です。アマノさんは国産初のタイムレコーダーに始まり、時間管理機器の開発、集塵機やクリーンシステムなど労働環境の改善に長年取り組んでこられたメーカーです。御社の事業の拡張や進화가、そのままこれからの日本の働き方改革を支援していくことになると考えているのですが、秦さんはどう思われますでしょうか。

**秦** 私どもはモノづくりの現場で働く人の安全と健康を守ることを出発点として、工場の集塵機などの環境事業、駅や商業施設など公共施設の清掃を行うクリーン事業、勤怠管理から派生した人と車の不正侵入防止や、電子データの改ざんを防ぐタイムスタンプといったセキュリティ事業など、人と時間、人と環境をテーマに新しい価値を創造し、社会に貢献していくことを理念にして参りました。確かにこうした事業は労働環境の改善に寄与してきたとの自負もございます。今後、我々の取り組みが、現役～次世代の働き方改革の支援になれば幸いです。

**森井** 働き方改革に関して、当社のこと

## イオンモール幕張新都心駐車場におけるETCカード決済利用の施行運用

◆ネットワーク型 ETCシステム システム構成イメージ



◆イオンモール幕張新都心 ファミリーモール駐車場



商業施設では首都圏初の取り組みとなった実証実験は今年2月28日～3月27日までおよそ1ヵ月間にわたって行われた

で恐縮なのですが、サイカパーキングでは、全国の駐輪場で運営管理の現場業務に約2,400名の現場管理者を雇用しています。各現場の職長が、Aさんは〇時～〇時、Bさんは〇時～〇時とマークシートに記入し、毎月そのシートを本社に持ってきてもらい、まとめてデータに打ち込んで全国2,400名の勤怠管理をしているのですが、これだとミスが発生する恐れもありますし、あまり合理的とは言えません。これをもっとスマートに、確実なシステムをつくって勤怠管理できないものかと長年頭を悩ませています。もしアマノさんでこの事態を解消していただけるようなソリューションがあれば、ぜひご提案いただければ幸いです。

**秦** かしこまりました。検討させていただけますか。

**森井** どうぞよろしくお願ひ致します。では最後になりますが、今後のパーキング業界に関しての展望や御社としての姿勢などを教えていただけますか。

**秦** 近い将来、パーキング業界は大きく



タイムレコーダー、タイムカードの印象が強いが、パーキングシステムの売上は事業全体の49%と最大。パーキング事業本部長として秦氏はますます多忙を極めそうだ

変化する時期に差し掛かっているのではないかと考えております。振り返ってみると駐車場のありようは大きく変わって参りました。かつては夜間は完全に閉まっており入出庫はできませんでしたが、その後24時間稼働が一般的になり、バブル経済時期は大規模な機械式駐車場が増加し、その後は空きスペースを有効活用するコインパーキングのビジネスモデルが生まれてきました。時代に応じて変遷してき

たわけです。この変化のサイクルが近未来に起きるのではないかと予測しており、これまでに培ってきた技術やノウハウで柔軟に対応していきたいと思っています。**森井** 分かりました。期待しております。本日はメディア戦略からネットワーク型ETCなど御社の最新の取り組み、自動運転に関する展望など幅広くうかがうことができました。誠にありがとうございました。 **PP**

【パーキングプレス 発行人】 **森井 博** のプロフィール

- 一般社団法人 日本パーキングビジネス協会 理事長
- 一般社団法人 自転車駐車場工業会 会長
- 一般社団法人 日本シェアサイクル協会 専務理事
- 東京京橋八重洲ライオンズクラブ 会員
- 六本木男声合唱団 団員
- サイカパーキング(株)、日本駐車場救急サービス(株)、モリスコーポレーション(株) 夫々代表取締役会長

**【略歴】** 1938年(昭和13年)宮崎県延岡市生れ79歳。  
1957年(昭和32年)石川県立金沢泉丘高校卒  
1961年(昭和36年)東京商船大学(現東京海洋大学)卒  
1961～1979年 石川島播磨重工業(現: IHI)  
1979～1991年 東芝  
1991年～ 現職

**【趣味】** 現在: ゴルフ・車・自転車・歌・仕事  
過去: 水泳・野球・陸上競技・テニス

**【遍歴】** ゴルフ: 毎週1回ホームコースでラウンド、週1～2回練習場通い。  
車: 毎日通勤で運転。中古車3台を大切に乗り廻す。  
自転車: マツダレベル、ブリヂストンモートルトン、プロンプトン他数台保有するも年齢を考え余り乗らない。  
歌: 六本木男声合唱団でロクに楽譜も読めないのに毎週練習に励む。昨年11月にはローマ、バチカン市国の大聖堂でミサ合唱。今年6月にはニューヨーク・カーネギーホールで14曲合唱。  
仕事: 健康のため平日は毎日9:00～17:00出勤、社員に迷惑をかけている。但し、土、日、祝日は絶対に出勤しない。  
水泳: 漁港で漁師の子供達と一緒に育ったため、小学校に入る前から泳ぎは得意。ちなみに小学校の名前は延岡市立港小学校。  
野球: 中学生までは本気でプロになるつもりであった。元西鉄ライオンズ 故・稲尾和久投手、完全試合投手 田中勉、元巨人 淡河弘捕手は友人。元巨人監督 原辰徳氏の父 故・貢氏も友人でボクサー犬を貰った仲。  
陸上競技: 高校時代 短距離、やり投げ、インターハイ2回出場。東京陸協元会長でオリンピック3回出場の大串氏とは友人  
テニス: 元テニ杯選手 本井満氏のコーチでかなりの腕前(?)になるも、45歳時アキレス腱断裂でウィンブルドン出場断念。

過去の対談ゲストの方は、WEBでご紹介しています

パーキングプレス 対談 で検索

または <http://www.parkingpress.jp/taidan/> にアクセス

対談記事のバックナンバーもご覧いただけます。

